

令和2年度末アンケート集計結果のお知らせ

前略 平素は幼稚園のことで何かとご協力をいただきありがとうございます。

昨年度末には、全家庭対象のアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。5割強にあたる160通のアンケートを回収することができました。

先日、学校評価委員会を開催し、近隣の小学校の先生やPTAの方々、地域の方々に本園の取り組みについてご報告し、アンケートの集計結果も資料として配布し、評価していただきました。アンケートの集計結果は以下の通りです。

1、みくにひじり幼稚園の教育についてどのようにお感じになりましたか？

・とてもよかった ・よかった ・どちらとも言えない ・よくなかった

54.8%	35.5%	7.1%	2.6%
-------	-------	------	------

【主なご意見】

- ・コロナ禍で例年通りの発表の場で感じられるものではありませんでしたが、その中でもお泊り保育やクラスでイベントをしたり、貴重な経験の場を用意してくださりありがとうございました。
- ・自分で遊びを考える力がとてもつきました。
- ・子どもがやりたいことを遊びこめる環境を作っていただけたのが良かったです。毎日いろんな制作物を持って帰ってきて存分に楽しんでいるのがわかります。
- ・自分たちで好きなことをできたりすることは楽しいのですが、子ども同士のかかわりを見てほしいところがあった。
- ・参観や学級懇談、個人懇談などの活動を通じて幼稚園の教育方針がもっとわかるようになりました。子どもの成長を感じただけでなく先生たちの取り組みもよくわかっています。
- ・先生方がいつも明るく、子ども達がのびのびしているのがとても伝わります。
- ・新しい刺激をたくさん受けてできることがとても増えました。チャレンジする力がついたように思います。
- ・今までの自主性を重んじられた教育が年長の2・3学期でとても生きてきたと感じました。今年度はコロナもあり、現場でのご対応も難しい中、運動会もお泊り保育も行っていただきありがとうございました。
- ・プール当番を保護者なしで今年度のように行えるのであれば、来年度も保護者付き添いなしにしてほしい。
- ・子どもの関心を最大限に伸ばしてくれるような安心度があります。あれしてみたい！の小さな声にも答えてくださっているのがわかって嬉しいです。
- ・今年はコロナ禍で前例のない中、先生方がいろいろと試行錯誤していただいたことにとても

感謝しています。ただ、教育がこちらまで目に見えて届いていたかと言えば、例年ほどは子どもの成長を感じられませんでした。

- ・自主性を重んじているところが、良いと思います。
- ・入園した時はお勉強(文字、数字)などの保育時間がないので少し不安だったのですが、幼稚園の教育方針である遊びから学び、主体性を大切にされた保育から、幼児期に大切な経験をたくさんさせていただきよかったと思います。
- ・のびのびしていいなと思う反面、自由すぎていいのかなと思うこともありました。
- ・子ども達の意見をまず聞いてくださることを良いこと、悪いこと意味を理解して物事に取り組んでいることは主体性を大切にしてくださっているからだと思います。
- ・自分で考え自分で行動する力が育ち、その中にも他人を思いやる気持ちもしっかり芽生えてすばらしいと感じました。
- ・楽しそうにすごしていたので良かったと思います。年長になっても座って全員で何かに取り組むという機会が少なかったと思うので小学校になって子どもがギャップを感じないかと、いうのは少し心配です。
- ・何でも子どもの意見を尊重してとか言って先生のやる気が感じられない。年長特に。
- ・コロナで仕方がない部分もあるかと思いますが、うきうきタイムの時間が長すぎると思います。みんなで一斉にでなくていいですが、制作の時間も増やしてほしい。嫌なことをされた時、された方が我慢して、嫌なことをした方がそんなに注意されずに放置されている気がする。

2、新年度当初(休園中)に配信しました“ひじり tube” について

・とてもよかった ・よかった ・どちらとも言えない ・よくなかった

75.8%	21.0%	1.9%	1.3%
-------	-------	------	------

【主なご意見】

- ・先生たちの工夫のカタマリでした。苦手に思っていた先生のイメージが変わったりしました。
- ・先生方の休園中の園児たちを思う気持ちが感じられてとても嬉しかったです。上の子ども下の子ども毎日楽しんでいました。
- ・子どもがとても楽しみにしており幼稚園とのつながりにとてもよかった。担任の先生をしっかり覚えることができ見ていたせいですんなり生活に入れたように思う。
- ・先生たちの演奏がとてもかわいかったです。
- ・撮影・動画編集などとても大変だったと思います。ほぼ毎日送ってくださり娘と楽しみました。
- ・どのような先生がいるか不安もありましたが、配信を見て先生たちの雰囲気がわかり良かったです。
- ・子ども達に YouTube を見せる習慣がなかったので、初めは戸惑いもありましたが、仕事をしている横で、安心して見せられるコンテンツとしてはありがたかったです。
- ・あの時はあまり歌に興味がなかったのでちゃんと聴いてくれませんでした。回数を重ねる

とノリノリに。特にジャンボリミッキーが好きそうでした。

- ・親子共々一日中家にいてお互いストレスがたまりうつうつとしているときの癒しでした。今でもあの時の曲などを聞くと先生方の表情や映像が思い出されます。
- ・子ども達のことを第1に考えてくださる先生方ならではの取り組みだったと思います。親子で楽しませていただきました。他の幼稚園のように休園中に読み書きの課題が出なくて良かったです。
- ・去年の4月頃は、まだコロナウイルスについてよくわからない時期で先生達もみんな不安な中配信していただき子どもも私も毎日楽しみにしていました。『ひじり tube』から先生達の「子ども達の不安をとって元気にしてあげたい」という気持ちが伝わってきて感動しました。もう一回見たいぐらいです。
- ・こちらは休園中、不安、毎日子どもと一緒にバタバタとしているのに、連日配信は見せる(子どもに)余裕がなかった。先生達だけ楽しんでいいな早く行きたいと子どもに言われ困った。
- ・登園前に見ることで先生や手遊びなどになじみが出て良かった。
- ・先生方が明るく頑張っておられて子どもも親も楽しみにしていました。休園中に1度しか様子伺いの電話がなかったのは少し寂しかったです。

3、クラスだより、育ちの芽、動画配信などを通して園でのお子さんの様子や成長はよくわかりますか？

- ・とてもよく理解できる
- ・理解できる
- ・どちらとも言えない
- ・情報や説明が不十分

49.7%

40.8%

7.6%

1.9%

【主なご意見】

- ・普段見ることのできない友達とのかかわり方が見られて自分の子の外での関りや興味がわかりやすかったです。
- ・特に動画配信では、子どもから聞いたこと以外に行ったことを知ることができたため家でも同じように遊びに取り入れたりして家で挑戦させることもできて良かった。
- ・今年度から始まった動画配信では、パパも普段の園での子どもの姿を見ることができ、今まで私から先生から伝えてもらったことを話していたよりもわかりやすく主人の方が楽しみにしています。
- ・今までものぞき穴から普段の様子を見てみたいなど思っていたこともあり、このような状況での動画配信ありのままの園の様子を見ることができ嬉しく思っています。
- ・とっている子もそのうしろにうつっている子の様子もすべて自然な生活がのぞけてよかったです。
- ・紙面だけではわからないことも動画でわかることがある。コロナ禍でなくても動画配信は続けてほしい。
- ・今年は生活発表会がなく、動画配信がたくさんあったので、子どもの園での自然な姿をたくさん見ることができました。

- ・普段どのように遊んでいるか知れて良かったです。
- ・自分の子どもが出てくるととても嬉しかったです。
- ・子育てのヒントを毎回いただいています。
- ・他のお子さんの様子もうかがえてよかった。その反面もう少し自分の子の様子も見たいなという気持ちもあった。
- ・とてもよくわかり良かったこともたくさんあった。しかし、見えない場所での出来事の大切さを感じた。
- ・子どもの話だけでは分かりにくい点も「こういうことか」と参考になりました。
- ・恥ずかしがりな子のため楽しく過ごせているか気になっていましたが、普段遊ばないお友達とも関わっている姿を見て安心しました。
- ・クラスの動画配信は、ただ流しているだけが多く、何を伝えたいかよくわからない。
- ・同じクラスのお友達にどんな子がいるのかとかがわかったり、何を日々やっているのかが少しわかりましたが、自分の子がほぼ写っていない時や一人で見ると少し不安にもなりました。
- ・自分の子どもが写った写真、動画で様子はわかりました。一人にフォーカスするのは難しいのはわかりますが公平に写してほしいと思います。

4、子どもの育ち、学びにとって室内環境（おもちゃや教材、絵本を含む）はいかがでしたか？

- ・とてもよかった
- ・よかった
- ・ふつう
- ・よくなかった

50.3%	42.8%	6.9%	0%
-------	-------	------	----

【主なご意見】

- ・あか組さんでは、大きなジンベイザメが天井を泳ぎ、迫力のある教室になっていました。娘も自慢の教室だったようで作り方をたくさん教えてくれました。子ども主体の自由さを感じました。
- ・特に年長になってからの多様なカードゲームが、ルールを覚え成長していく様子がとてもよく分かった物でした。
- ・子ども達がイメージを広げて遊びこめる豊かな環境でした。
- ・頭を使うおもちゃなどがありいいなと思いました。
- ・子どもはあきています(おもしろくない)おもちゃもあったようです。
- ・いろいろな遊びがしやすくなっているけれど集中して取り組みやすい環境ではないかなと。
- ・わかりやすい配置でとても遊びやすく楽しんでいたと思います。
- ・自分の好きな事、今興味あることにとことんできて成長をすごく感じました。
- ・子ども達が自主的に・・・ということなので良いとは思いますが、いろいろな視野を広げるようなことがあればよかったかなと思います。
- ・クラスの流行を素早くキャッチして教室のレイアウトを変えているのを見てとても素晴らしいと思いました。

- ・絵本への興味も全くなかったのですが、通いだしてからは楽しそうに持ち帰り、先生の真似をして読み聞かせまでしてくれるようになりました。
- ・学年にあった教材やおもちゃがあり、興味があるものはなんでも使用させてもらえるので、とてもよかったです。
- ・教室の絵本の話はあまり聞かなかったが、知育玩具や工作も充実していた。
- ・入学に向けて机+いすに座る時間を増やしてほしいです。主体性の理解はしていますが、年長では入学を意識した取り組みもしてほしいです。
- ・折り紙やカードゲームなどとても楽しめたようです。図書室がきれいになり本人も嬉しかったようで選んでくる本の質がとてよくなりました。
- ・カラカラ積み木やプリズモなど、家におもちゃで遊ぶのが楽しかったようです。
- ・クアドリアやオビッタなど広く長いコースを作れて楽しいと言っていました。絵本も毎回楽しみにしていましたが、毎週借りる方が良いみたいです。
- ・絵本の貸し出し回数を週1回に戻してほしいです。蔵書が多いのみくにひじりの魅力です。ぜひ絵本と触れ合う時間を増やしてほしいです。

5、子どもの育ち、学びにとって屋外環境（運動遊び、園庭、遊具、飼育小屋、木工、指編み等）はいかがでしたか？

・とてもよかった	・よかった	・ふつう	・よくなかった
60.8%	34.8%	4.4%	0%

【主なご意見】

- ・木工が大好きで喜んでいました。指編みも楽しかったようです。
- ・ドッチボールなど、一人遊びだけでなく団体で遊ぶものも学び、とても良い経験だと思いました。
- ・指編みでバッグを作ってきた娘は家では集中力がなくなっているように思っていたので自分で作ったと聞いたときには驚きました。達成感も感じる事ができた様子で、どこに行くにも持ち歩いていました。家ではじっくりできないことを毎日コツコツと取り組めたことは本人の自信となっていると思います。
- ・いつもきれいに整理整頓されていて感心します。屋外トイレがたまに子どもでも使いたくないというくらい汚い時があるのが少し気になりました。
- ・遊具での身体の使い方がとても上手になりありがたかったです。
- ・子どもは、自由に自分のやりたいことができそれらの遊びを通じて自分のアイデアを発揮したり、友達とのコミュニケーションを強化したりできて精神だけではなく体質の成長もできたと感じています。
- ・毎日すごい数の指編みをしていたようで、手伝う先生方がすごいなあと思っていたら、子どもが自分でできるように工夫されていて感心しました。

- ・子どもの好きなもの、得意なものが増えたように思います。私としても子の新しいところを発見です。子ども自身が興味のあるものに取り組みすぎていてすごいなと思いました。
- ・できなかったことが、友達と一緒にできるようになっていて成長や達成感を得られたように思います。
- ・泥団子作り、木工、指編み等、なかなか家ではできないのでとても良かったです。
- ・大きな遊具には最初から大興奮でした。ウサギちゃんたちがいるのも動物を身近で見れることは、すごく良いなと思います。
- ・違うクラスや学年の子達とも遊べる環境はとても良いと思います。
- ・園児同士で教え合ったり、考えているところが良かったです。
- ・マットや跳び箱もしてほしい。
- ・特に外遊びが好きなので、たくさん走れる園庭、公園にはない土管がとても大好きなようです。
- ・外遊び、木工、指編み、毎日色々な遊びの話聞かせてくれるので、良い環境の中で、様々な経験ができているんだなと日々思っていました。
- ・毛糸を使った遊びは長く遊べてよかった。この遊びを通じて親子のコミュニケーションも増えてとてもいい時間になった。
- ・先生に誘ってもらって屋外へ遊びに出ることが多いようで、自分からも外へ出て遊べるようになってほしい。飼育小屋は好きなようです。
- ・環境は整っていますが、こども園になっている分、運動場は狭い。

6、給食はいかがでしたか？（メニュー）

- ・とてもよかった
- ・よかった
- ・ふつう
- ・よくなかった

65.6%	31.8%	2.0%	0.6%
-------	-------	------	------

【主なご意見】

- ・いつも季節に合ったメニューでありがとうございます。毎回完食できていたようです。長期休暇中も給食があって助かりました。
- ・子どもがとても気に入って食べていました。給食が待ち遠しい様子です。
- ・栄養バランスも考えられていて多様な食材にチャレンジする機会になっていて良かったと思いました。
- ・毎日おかわりをしていました。バイキングはとても喜んでいました。
- ・給食ではだいたい好き嫌がなく食べられるようになって苦手だったフルーツ類も食べられるようになりました。
- ・いつもバランスの良い給食に感謝しています。朝、幼稚園に行く前にメニューを確認して子どもも楽しみにしています。
- ・食の幅が広がり、本人も給食なら野菜も食べるのでありがたかったです。
- ・パンにおかずを挟んで食べたとか、嫌いなキノコやブロッコリーも少し食べたとか聞き楽し

くおいしく食べている様子がわかりました。

- ・バイキング大喜びでした。好物が増えたようです。小松菜をポン酢あえたものが好きなんて驚きでした。
- ・献立でご当地メニューなど体験できるのが、すごくステキだと思います。
- ・カレーの頻度が高いように思います。
- ・苦手なものも食べてくれるようになり、減らしてもらうことも少なくなりました。給食もとてもおいしかったと毎日教えてくれます。欲を言うとあと少しだけ魚メニューを増やしてほしいです。
- ・毎日「今日の給食何？」と楽しみに登園していました。アレルギー対応にも感謝です。
- ・魚の料理は幼稚園のメニューの方がおいしいわと言われたことがあって、家でも魚を食べやすくなるように味付けなど参考にさせていただきました。
- ・偏食ですが、少しずつ食べられるもの食べてみようと思う気持ち(先生のおかげ)がうまく嬉しく思っています。
- ・毎日おなかすいたと帰ってきてすぐご飯を食べているのもっといろんなメニューにして食べさせてほしいです。
- ・リクエストメニューを楽しみにしていて帰宅後に感想を話してくれます。

7、子どもの育ちについて、お気づきの点がありましたらご記入ください。

遊びの多様化や家庭では経験できないことなど、日々の幼稚園生活の中から、『発想力』『想像力』『挑戦する気持ち』『自信』が育ち、また、友達とのやり取りの中で、『自主的に動くこと』『自分の感情を上手にコントロールできるようになった』など、子どもの育ちについて、さまざまなことに気づき、たくさんのご感想をいただきました。

その他、先生に対する励ましやお褒めの言葉を多数いただき、職員一同、大変感激し、励みになりました。ありがとうございました。

また、日頃の幼稚園運営について、参考になるご意見・ご要望もいただきました。各項目の主なご意見や、改善を検討している点について、ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

幼稚園の運営方針や、保育活動を円滑に進めるための諸事情により、ご意見・ご要望にすべてにお答えすることはできませんが、今後の幼稚園運営に活かしていきたいと思っております。

～アンケートへのご協力ありがとうございました。～

ご意見・ご要望

- ・プール当番を保護者なしで今年度のように行えるのであれば、来年度も保護者付き添いなしにしてほしい。→ 令和3年度も保護者のプール当番はありません。
- ・非認知能力や認知能力モンテッソーリ教育について理解が深くないまま、取り入れているように思われます。→ 本園は、モンテッソーリ教育に基づいた保育ではなく、ドイツの教育学者フレーベルの思想に基づき、『子どもの興味・関心・意欲を重視し、自由にのびのびと主体的に活動に取り組めるよう、保育を展開しています。』
- ・紙面だけではわからないことも動画でわかることがある。コロナ禍でなくても動画配信は続けてほしい。→ 保護者の皆さんのご意見をもとに、今後も動画配信は続けていきたいと思えます。
- ・外での遊びや運動の機会をもっと設けてほしい。→うきうきタイムや午後の時間には、戸外でたっぷり遊べる時間を設けています。
- ・マットや跳び箱もしてほしい。→うきうきタイムや運動の際に取り入れることもありますが、継続的に取り組めるよう検討します。
- ・生活発表会が中止にしてしまうことが残念。発表会（歌や合奏）など動画配信をしてほしかった。→ 例年、12月末頃から発表会に向けて話し合い、1月中旬ごろからは、舞台練習の時間帯を決めて、発表会当日に向けて、各クラス取り組んでいましたが、できるだけ本番に完成した形を観ていただくとするあまり、時間に追われたり、内容によっては、毎日『練習』という形になることもあり、子ども達が楽しんで遊び込んできた過程を伝えることが、困難であると感じることがありました。コロナ禍で、『生活発表会』という行事について見直し、舞台での発表という形や、日程にとらわれず、時間に追われることなく、それぞれクラスで盛り上がっている遊びを十分に発展できたことや、満足するまで遊び込めたことで、1年の集大成として、それぞれクラスで充実した日々を過ごすことができました。なお、表現活動や造形活動等、子どもの育ちに必要な活動についても、引き続き取り入れていきたいと思えます。